２０２１年度　基礎研修Ⅰ　開催のお知らせ

基礎研修は、基礎研修Ⅰ・基礎研修Ⅱ・基礎研修Ⅲの３段階で構成され、社会福祉士会に入会して初めに受ける研修として位置付けられています。

基礎研修とは・・・

〇基礎研修は、社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけることを目的としています。基礎研修Ⅰ・基礎研修Ⅱ・基礎研修Ⅲそれぞれの研修に１年、合計３年にわたり受講を進めます。

〇基礎研修は、生涯研修制度（都道府県社会福祉士会に所属する社会福祉士を対象とした制度）の基礎課程に該当します。

〇基礎研修は、認定社会福祉士制度の認証研修（認定社会福祉士認証・認定機構に認証された研修）です。基礎研修（基礎研修Ⅰ・基礎研修Ⅱ・基礎研修Ⅲ）を修了すると、認定社会福祉士制度における認定社会福祉士の取得申請に必須となる共通専門 10 単位（生涯研修ルートで取得の場合）を得ることができます（その場合は、基礎研修Ⅰ受講開始から６年度間以内に基礎研修Ⅲまでを修了することが要件となります）。

〇ぱあとなあ東京に新規で名簿登録を希望する方は、2017 年度より基礎研修を修了していることが養成研修受講の要件となります。登録には他にも要件があります。
（詳しくは権利擁護センターぱあとなあ東京事務局までお問い合わせください。）

基礎研修Ⅰのねらい

社会福祉士としての自覚を促すとともに実践の基礎となる、価値・知識・技術について理解する。

基礎研修Ⅰの目標

①専門職が職能団体を構成する意義を知る。
②日本社会福祉士会、都道府県社会福祉士会の組織と役割を知る。
③生涯研修制度について知る。
④社会福祉士に共通する専門性について知る。
⑤実践現場における社会福祉士の専門性をふまえた役割を知る。
⑥実践をふまえて社会福祉士が倫理綱領や行動規範を持つ意味を知る。

開 催 方 法

2021 年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集合研修は Zoom を用いたオンラインで実施します。基礎研修Ⅰの修了には、Zoom での研修のほか、課題提出や e-ラーニング学習が必要です。

※Zoom の受講においては、以下の注意事項をご確認ください。
※ e-ラーニング学習方法については、研修１日目に案内します。

募集要項

１．研修日程

日曜コース：２０２１年10月17日（日）～ ２０２２年 １月23日（日）

土曜コース：２０２１年11月　６日（土）～ ２０２２年 3月26日（土）

※日曜コース、土曜コースのいずれかを選択してください。

※日曜コースから土曜コース、土曜コースから日曜コースへの講座振替はできません。

２．会　　場

オンライン（Zoom ミーティングを使用）

３．募集対象

社会福祉士の有資格者

４．募集人数

各コース６０名　※先着順ではありません。応募者多数の場合は抽選にて受講者を決定します。

※当会会員を優先いたします（入会手続き中の方もお申込み可能です）。

５．受講料

１１，０００円 （別途、テキスト代２，０００円が必要です）

・テキスト代は、基礎研修テキスト[上]巻代として徴収します。

・受講料・テキスト代は振込みとなります。振込みについては「受講決定通知書」に記載いたします。

・受講料振込後の受講者都合による返金は応じかねます。

６．申込み方法

下記のいずれかより、申込みフォームに入力のうえお申込ください。

・東京社会福祉士会ホームページ（トピックス　→　センター発）

・QR コード

7．申込み締切

2021 年 ８月16日（月）17：30 まで

※受講申込み受付終了後、受講決定者の方に「受講決定通知書」を発送いたします。

８．研修の中止について

自然災害等、当会の責に帰さない事由による中止の場合は、振込手数料を差し引いた額を返金いたします。

９．注意事項（Zoom 受講について）

・本研修は、Zoom を使用して行います（集合型の研修ではありません）。
各自にインターネット環境、使用する端末にカメラ機能・マイク機能があることが前提です。
パソコンでの受講を推奨いたします（機材等の貸出等は行いません）。

・当日、受講者側の通信状態が悪い、または機器設定ができない場合は、参加いただくことができない場合がございます。ご了承ください。

・研修受講時は、Zoom 画面に受講者全員の名前、顔が映ります。ご了承のうえお申込みください。
なお、研修の記録として、本研修内容をレコーディングさせていただきます。ご了承ください。
（レコーディングした映像等については、記録以外に使用することはありません）

・受講者側での録画や録音は禁止いたします。

10. 申込み～事前課題提出までのスケジュール

＜日曜コース・土曜コース共通＞

受講申込み受付期間	2021 年 7 月 20 日（火）～ 8 月 16 日（月）17:30 まで
受講決定通知書の発送	2021 年 8 月下旬
事前課題　提出期間	2021 年 9 月 1 日（水）～　9 月 20 日（月・祝）まで 事前課題（2 本）※1 を作成し、提出してください。

11. 受講開始以降のスケジュール

＜日曜コース＞

≪研修 1 日目（オンライン≫ 日　時	2021 年 10 月 17 日（日）　9：25 ～ 13：30
受講者交流会（参加は任意）	〃　　14：30 ～ 16：30
≪中間課題・e-ラーニング※2≫ 課題・受講証明書提出期間	2021 年 10 月 18 日（月）～2022 年 1 月　5 日（水）　まで 上記提出期間内に 中間課題（6 本）※1 、e-ラーニングの受講（5 本）※2 を済ませ、提出※3 してください。
≪研修 2 日目（オンライン）≫ 日　時	2022 年 1 月 23 日（日）　9：25 ～ 13：00

＜土曜コース＞　　※課題の詳細は、次頁をご確認ください。

≪研修 1 日目（オンライン≫ 日　時	2021 年 11 月 6 日（土）　9：25 ～ 13：30
受講者交流会（参加は任意）	〃　　14：30 ～ 16：00
≪中間課題・e-ラーニング※2≫ 課題・受講証明書提出期間	2021 年 11 月 7 日（日）～2022 年 1 月 31 日（月）　必着 上記提出期間内に 中間課題（6 本）※1 、e-ラーニングの受講（5 本）※2 を済ませ、提出※3 してください。
≪研修 2 日目（オンライン）≫ 日　時	2022 年 3 月 26 日（土）　9：25 ～ 13：00

※1　課題の内容は 5 ページを参照。

※2　e-ラーニングシステムを利用し、以下の5科目を視聴します。

- 生涯研修制度独自科目「社会福祉士会のあゆみ」（約 60 分）
- 生涯研修制度独自科目「日本社会福祉士会の組織」（約 30 分）
- 生涯研修制度独自科目「生涯研修制度」（約 90 分）
- ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ「社会福祉士に共通する専門性の理解」（90 分）
- 権利擁護・法学系科目Ⅰ　「倫理綱領・行動規範の理解」（90 分）

※3　課題の提出方法、e-ラーニングシステム受講証明書の提出方法は、別途案内します。

12. 研修プログラム（集合研修）

＜日曜コース・土曜コース共通＞

≪研修１日目≫		
時間	科目	講座名
9：00 ～ 9：25	（オンライン）受付	ー
9：25 ～ 9：40	オリエンテーション	開会あいさつ、受講における注意事項
9：40～10：10	生涯研修制度独自科目	「東京社会福祉士会のあゆみ」（30 分）
10：10～10：20	休憩（10 分）	ー
10：20～13：10 （休憩含む）	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	「社会福祉士の専門性について考える」（150 分）
13：10～13：30	事務連絡	e-ラーニング受講方法の説明、中間課題の説明、 その他
	（終　了）	
受講者ネット交流会	**※申込者のみ（事前申込みが必要です）**	
14：30～16：00	受講者ネット交流会※	（参加は任意）

※受講者ネット交流会について・・・

研修１日目終了後に、オンラインで受講者交流会を行います（参加費：無料）。ひとり職種の方、中間課題（次ページ 5.参照）に組むための人脈作りをしたい方、資格をとったけれども未経験で実践の話を聞きたい方など、ぜひ交流しましょう。（参加は任意です。参加を希望される方は、受講申込み時にお知らせください。）

≪研修２日目≫		
時間	科目	講座名
9：00 ～ 9：25	（オンライン）受付	―
9：25 ～ 9：30	本日の流れ	―
9：30 ～12：50 （休憩含む）	権利擁護・法学系科目Ⅰ	「社会福祉士の倫理綱領の実践適用」（180 分）
12：50～13：00	事務連絡	

13. 事前課題・中間課題の提出について

・書式は問いません。パソコンで作成、市販の原稿用紙を使用されても構いません。
・課題には１頁ずつ受講番号と氏名、課題ごとに合計文字数を記入してください。

事前課題　※提出期間 2021 年 ９月 １日（水）～　９月 20 日（月・祝）まで＜各コース共通＞

❶「社会福祉士の役割を考える」（１２００字程度）

「生涯研修手帳」を読み、生涯研修制度の概略を理解してください。そのうえで、社会福祉士としての専門性について、あなたの考えをまとめ生涯研修制度を通じてどのように研鑽を進めるかを、１２００字程度にまとめてください。

❷「社会福祉士としての専門性について考える」（８００字程度）

「社会福祉士の倫理綱領・行動規範※4」を読み、あなたが社会福祉士として大切にしたいことについて、８００字程度にまとめてください。

※4 2020 年６月 30 日に採択された「倫理綱領」、2021 年３月 20 日に採択された「行動規範」を使用します。

中間課題　※提出期間はコースにより異なります

①「社会福祉士に共通する専門性の理解」（１２００字程度）

『基礎研修テキスト』上巻のＰ１０～Ｐ２５「社会福祉士に共通する専門性の理解」を読んで、なぜ社会福祉士にとって共通する専門性が必要なのか、あなたの日頃の実践を振り返りながら、１２００字程度にまとめてください。

②「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」（１２００字程度）

所属組織におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を職場で活躍している先輩社会福祉士から話を聞いて現状を踏まえて考察してください。そのうえで、自らの現状と課題及び組織における現状と課題について、１２００字程度にまとめてください。

※現在所属先がないなどの理由で、所属先で話が聞けない場合は、この課題は提出せず、中間課題③を３か所提出してください。

③「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」（１施設につき１２００字程度、２か所以上）

他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を、所属組織以外の施設や事業所（独立型社会福祉士事務所を含む）で活躍している先輩社会福祉士から話を聞き、所属組織以外の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察し、それぞれ１２００字程度でまとめてください。

④「倫理綱領・行動規範の理解」（１項目につき１２００字程度、２項目を提出）

あなたの日頃の実践を振り返り、「社会福祉士の行動規範※4」と照らし合わせ、行動規範のうち２つの項目を取り上げ、１項目につき１２００字程度にまとめて実践を考察してください。

注意！！　中間課題の提出は、合計６本の提出が必要です。提出方法は別途案内します。

イ）所属先がない方、所属先に社会福祉士がいない方（課題総数６本）
→中間課題①、中間課題③×３か所、中間課題④×２項目

ロ）上記以外の方（課題総数６本）
→中間課題①×1、中間課題②×1、中間課題③×２か所、中間課題④×２項目

お問合せ先　公益社団法人東京社会福祉士会　事務局　生涯研修センター担当：渡会・岩本
〒170-0005　東京都豊島区南大塚 3-43-11　福祉財団ビル５階
TEL：03-5944-8466　/　MAIL：syougaikensyuu@tokyo-csw.org